

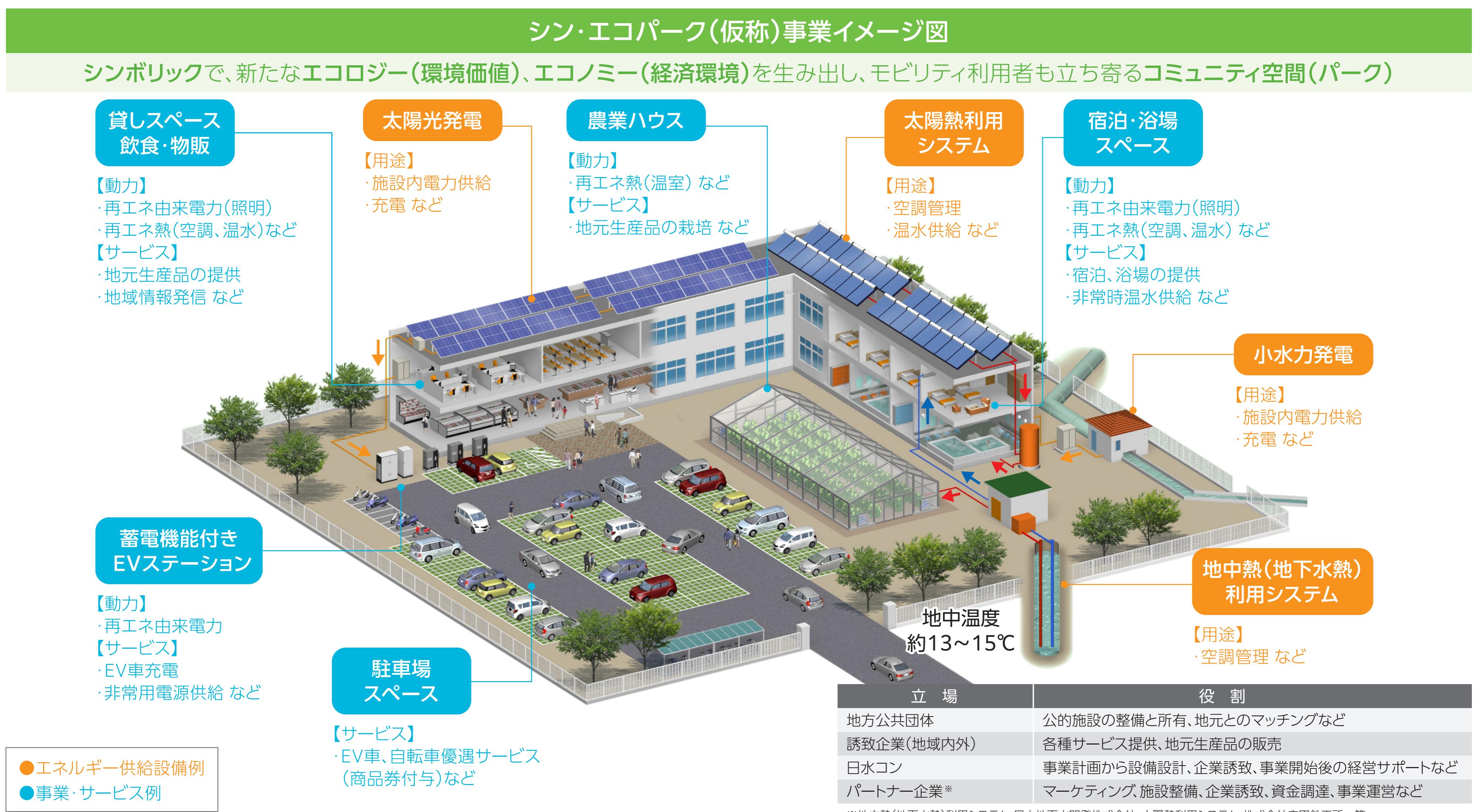
官民連携グリーンチャレンジモデル

民間資金、技術、ノウハウ等を活かし、再生可能エネルギーを活用したインフラ・防災拠点の整備、維持管理運営などを通じて、持続可能な地域創生に貢献します！

遊休公的施設を活かした再エネ導入型シン・エコパーク(仮称)の整備・運営事業

本事業の特徴

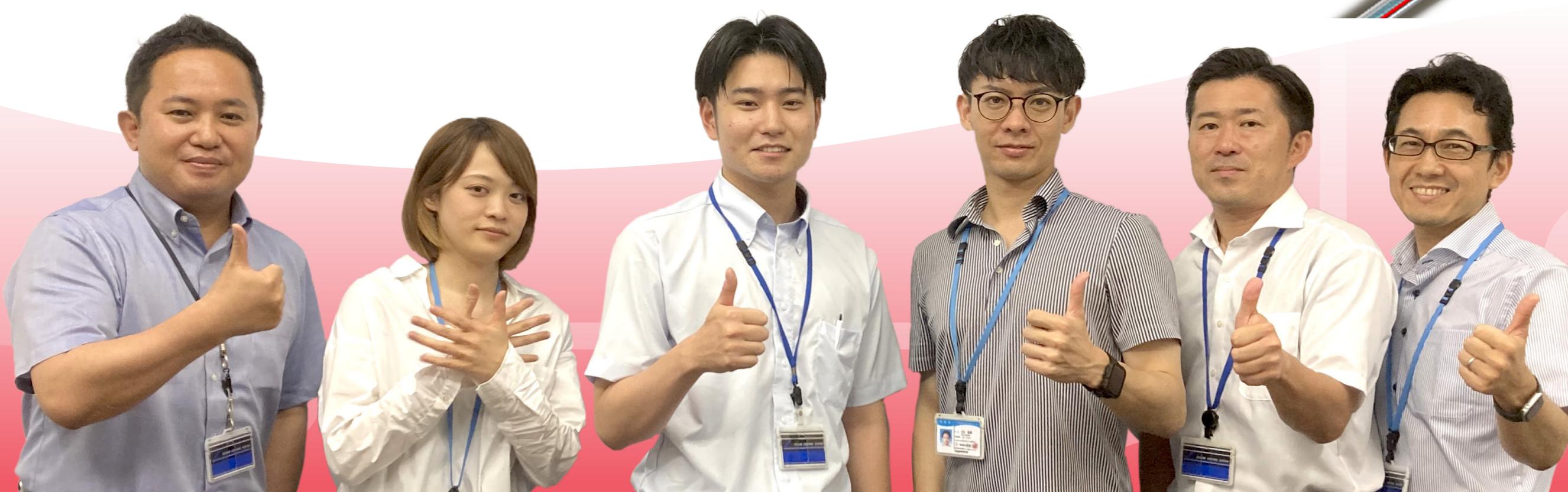
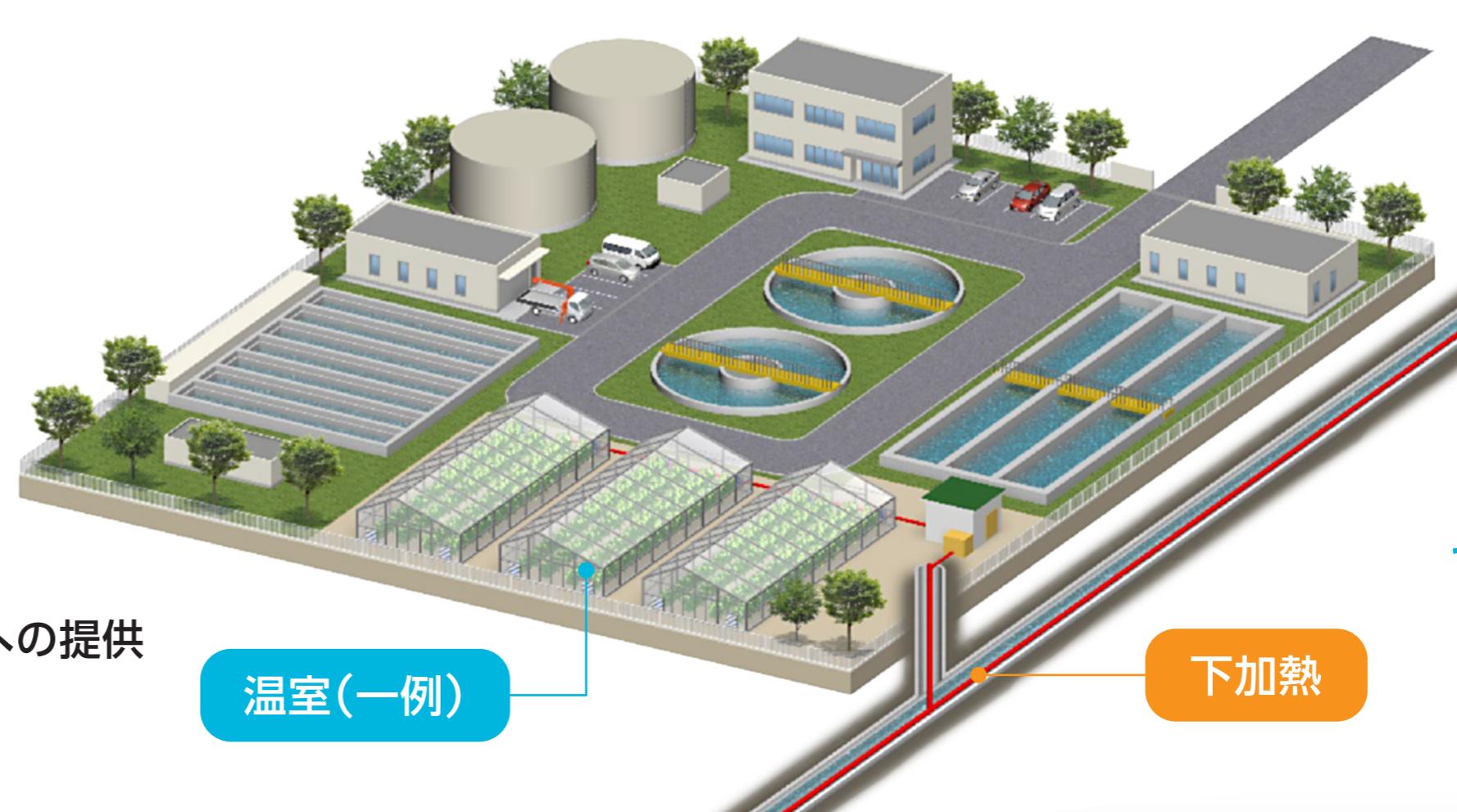
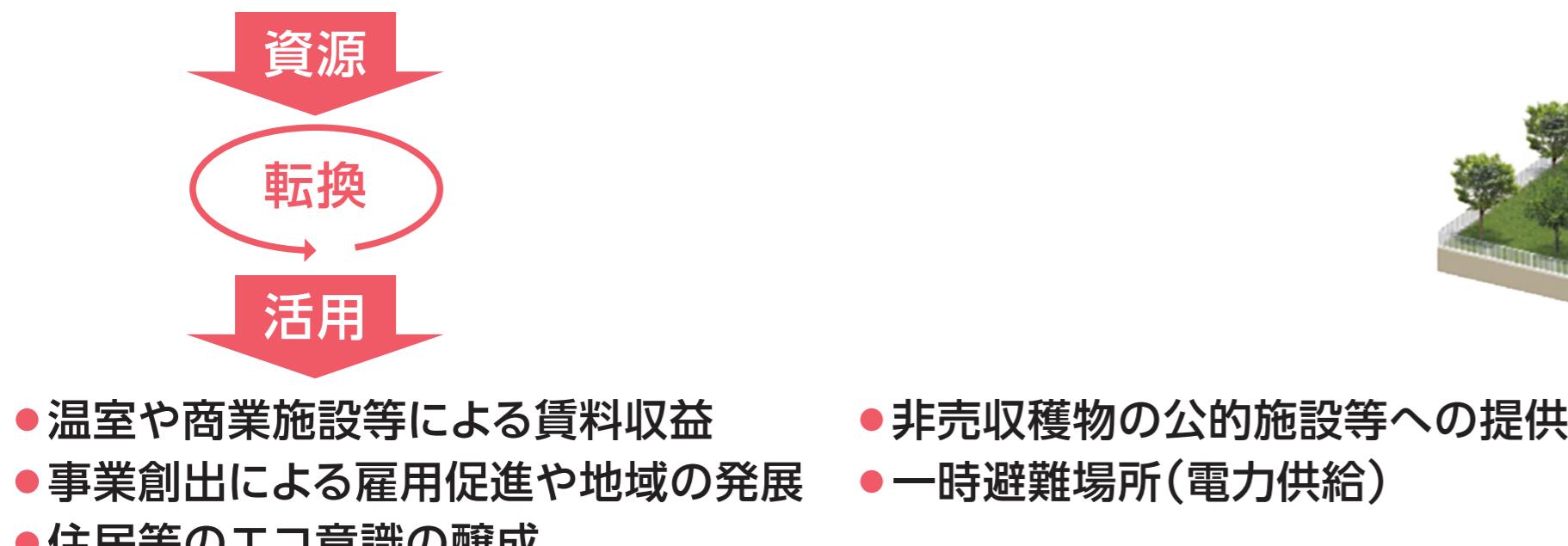
- 活かす**：人口減少・少子高齢化等に伴い増加する、地域の遊休公的資産(廃校など)の有効活用
- 留める**：周辺地域の観光資源へ向かう通過人員(車、バイク、自転車等のモビリティ利用者)をターゲットとしたサービス拠点の整備
- 増やす**：企業誘致(地域内外の事業者・生産者)による地域サービスの向上並びに雇用創出に伴う地域経済の活性化
- 創る**：再生可能エネルギー(電気、熱)を最大活用した、地域の脱炭素化推進並びに環境価値創出
- 守る**：フェーズフリー(常時・非常時に利用可能な)施設の整備で地域のレジリエンス強化
- 交わる**：活気あるコミュニケーション空間の整備で、U、Jターン人口を増大



下水処理場の未活用資源のパッケージ化(温室賃貸等)による収益事業

地方公共団体へのご提案

- ・下水処理場やポンプ場に未活用の遊休空間を保有
- ・下水熱や水力等の再生可能エネルギーの可能性



「水」×「再エネ」で
グリーンチャレンジ!